

シンポジウム

マクロン時代の 第五共和制

—フランス政治社会の60年



第1SS 「マクロン時代の

〈政治〉—何が新しく、何が古いのか」

第2SS 「マクロン時代の

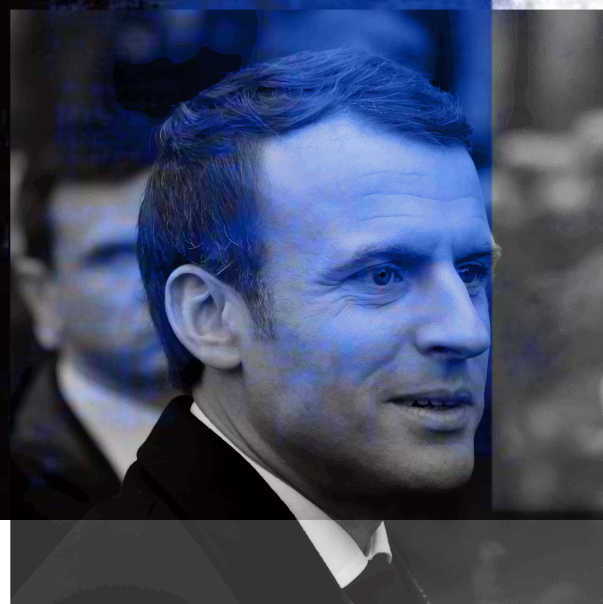
〈メディア〉—変転する世論」

第3SS 「マクロン時代の

〈経済〉—グローバル資本主義への適応」

第4SS 「マクロン時代の

〈社会〉—変化する分断線」



© Rémi Jouan, CC-BY-SA, GNU Free Documentation License, Wikimedia Commons

【報告者】 ジョルジュ・ソニエ（ミッテラン研究所）、オリビエ・フェルターク（ルーアン大学）、クリスティーヌ・ピナ（ニース大学）、アニエス・タシャン（セルジー・ポントワーズ大学）

【討論者】 山元一（慶應義塾大学）、吉田徹（北海道大学）、瀬藤澄彦（元帝京大学教授）、川嶋周一（明治大学）、国末憲人（朝日新聞）

（セッション名は仮題）

言語：日本語、フランス語（同時通訳あり）
定員：130 参加費：無料 事前登録：不要

日時

2018年 10月 26日(金) 11:15～18:00
(第1～第3SS、全体討議Ⅰ)

27日(土) 10:00～13:15
(第4SS、全体討議Ⅱ)

場所

日仏会館ホール 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25

●主催：「マクロン時代の第五共和制」シンポジウム企画委員会

●共催：公益財団法人日仏会館、朝日新聞 Globe、札幌日仏協会、日仏政治学会、北海道大学法学研究科附属高等法政研究教育センター

●助成：笹川日仏財団 ●問い合わせ：011-716-2111 yoshidat@juris.hokudai.ac.jp 北海道大学 吉田徹